

第3回北塩原村こども・子育て会議（令和7年2月21日開催）意見・提案

（注）意見・質問は要約したもの。回答については、会議での発言に加え、その後、事務局において対応を協議したもの（会議席上での発言内容に追加した箇所あり）。

No	箇所	区分	対応	意見・質問・提案等	回答
1	第2章 こども・若者、子育てを 取り巻く現状	意見	反映	【アンケート調査結果について】 ○「自分が幸せだと思う」と回答した割合が高いのは非常に素晴らしいこと。 ○「今の自分が好きだ」と回答したこどもが約6割となっているが、一方で好きでないと感じているこども達が約3割いる。 ○高い数字に目がいってしまうが、少数にも目を向けてほしい。 ○少数であっても幸せでない、好きではないと感じている者が取り残されることがないように、現状を見据えて村には対応してもらいたい。	【施策を展開する際に生かしていく】 ○こども計画策定の趣旨（第1章）及びこども基本法の理念（第3章）において、「すべてのこどもが、将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会の実現を目指す」ことを明記し、考え方を整理している。 ○委員の意見を受け止め、誰一人取りこぼされないよう施策を進めていく。毎年の事業の進捗状況など、しっかりと点検していく中で、ご意見・ご相談をいただき、より良い方向に向かっていけるようにする。
2	第4章 施策の展開 Ⅱ－（2）	意見	反映	【少人数教育について】 ○先生方がよく指導をいただいているお陰でこどもたちは非常にのびのびと育っていると感じている。 ○しかし、1人や2人の少数の生徒で授業を受ける姿を見て、本当にこれで良いのだろうかと考える。 ○引き続き、教職員の先生方には頑張っていただきたい。 ○行政においても、特色ある教育活動ができるよう支援いただきたい。	【施策を展開する際に生かしていく】 ○小規模だからこそできる教育活動、少人数ならではのきめ細かな教育活動を推進する。

No	箇所	区分	対応	意見・質問・提案等	回答
3	第4章 施策の展開 I-(2)	意見	反映	【こどもの遊び場について】 ○アンケート等から遊び場が欲しいという意見に対して、村の見解は、村ならではの自然を生かし、遊びの本質を理解した上で、地域の中で実践できる仕組みを整える必要性を感じていると回答があった。 ○こどもを遊ばせる施設が欲しいのではなく、場が欲しい。 ○保護者同士で集まって話せる場があると、コミュニティの向上にもつながると考える。	【施策を展開する際に生かしていく】 ○村には親がこどもとともに体験することが可能な環境があるため、遊び・体験活動を高める取り組みを実践していきたい。 ○子育て当事者が集うことのできる環境整備については、計画に反映している。 (I(3)「こどもと楽しく外出できる環境づくり」)
4	第4章 施策の展開 I-(2)	意見	修正	【こどもの遊び場について】 ○アンケートにおける保護者のニーズとしては、大型遊具や屋内遊び場があるとよいと回答している方が多数いる。 ○それに対しての村の回答が、自然を生かした遊びや身体を使った遊びを現状と課題として掲げるのは、村民が求めているものと異なるのではないかと感じた。	【表現を一部修正】 ○計画の基本方針として村の特色を生かした子育て環境を整備していく考えであり、自然環境は他の地域に勝る資源である点を踏まえて示したものの。 ○現状において村の状況から大型遊具を備えた遊び場を整備することは困難であるが、こどもの遊び場については、その必要性から施策として整理している。 ○委員ご指摘を踏まえ、計画の一部を修正する。
5	その他	意見	対応	【教育のグランドデザインについて】 ○過去に教育のグランドデザインというものがあった。しかし、担当職員の異動等で、数年後になくなってしまった。異動によって計画が骨抜きになるということはないのか。	【庁内の体制について回答】 ○本会議を毎年開催して進捗状況をチェックできる体制とする。 ○着実に計画を進めていきたい。

No	箇所	区分	対応	意見・質問・提案等	回答
6	その他	意見	対応	【会議での審議について】 ○会議では、幅広い意見を聴取して調査審議するとあり、アンケートの結果を踏まえ、協議し、ブラッシュアップしていく場と考えていた。 ○より具体的な施策・スケジュールも含め、提示することはできないか。	【会議の在り方等について回答】 ○計画を策定するのは村であり、本会議は村が作成した案に対して、皆様に審議いただく場としている。 ○村だけではなく多様な方々の意見をいただき、計画の方向性を示していくという形になる。 ○新たな取り組みについては、予算を伴うものもあり、計画の中で具体的に示すことが難しいものもある。 ○この計画では、しっかりと皆様と話し合って方向性や考え方を示すことが重要と考える。これが最大の目的であるため、そこをご理解いただきたい。
7	その他	意見	反映	【上記No.6の回答に対して】 ○施設の利用等の場合、予算は関係なくできるのではないかと。利用しやすいように、現在のシステム自体を考え直すということであれば、予算は関係ないのではないかと。	【施策を展開する際に生かしていく】 ○計画において、「利用しやすい施設環境の整備」を盛り込んでおり、施策を展開する際に生かしていく。
8	その他	意見	対応	【村民の意見に対する対応について】 ○村民アンケートの対応方針について、もっと具体的な回答はできないものか。	【対応方針について回答】 ○アンケートについては、村民の皆様のお考え等の傾向を伺ったものであること、会議における資料として整理したものである。 ○各意見やその対応方針等の表現については、検討する。